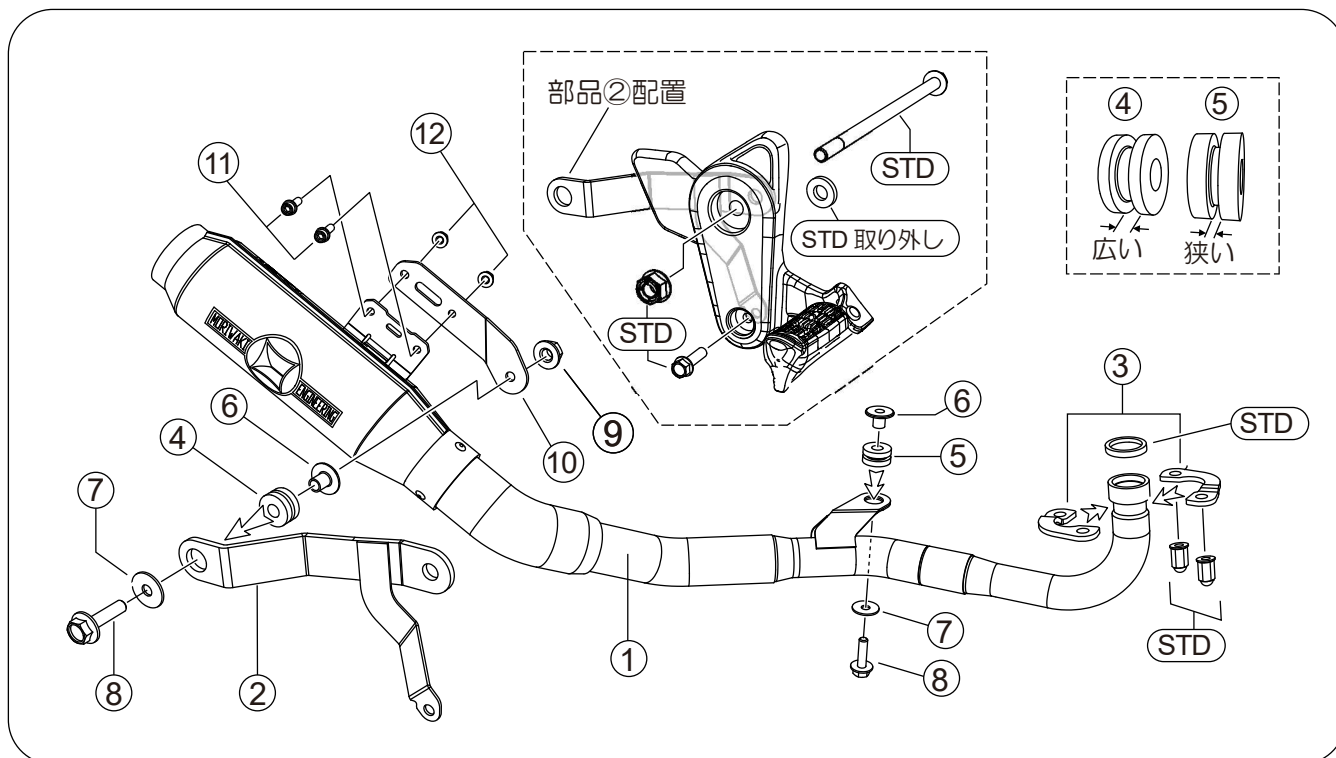


MORIWAKI MONSTER Titanium (HG-Ti)

HONDA '22- Monkey125

[Part No.] 01810-D31V3-01 (HG-Ti)



※図中「STD」とは車両メーカーの純正部品の事です。製品取り付けに再使用します。

【構成部品表】

No.	部品番号	商品名	数	単価(税込)	No.	部品番号	商品名	数	単価(税込)
1	18910-D31V3-01	マフラー-COMP.	1	¥75,900	8	973010-08028	フランジボルトM8X28	2	¥220
2	18931-L51Q7-00	サブステー	1	¥6,600	9	982010-08000	フランジナットM8	1	¥110
3	18115-H11F9-00	EXフランジ	2	¥1,320	10	18950-D31V3-01	サイレンサーサブステー	1	¥2,100
4	18334-KA3-830	グロメットラバー (サブステー用)	1	¥308	11	972010-06012	フランジキャップボルトM6X12	2	¥77
5	0312-17250-DR00	グロメットラバー (テールパイプステー用)	1	¥308	12	982010-06000	フランジナットM6	2	¥110
6	0312-11250-F010	グロメットカラー	2	¥352		取扱説明書		1	-
7	990002-08000	ワッシャー	2	¥198		排気ガス成績結果証明書		1	-

【製品仕様】

製品名	MORIWAKI MONSTER Titanium (HG-Ti)	材質(仕様)	・パイプ：チタン (ヒートグラデーション仕上げ) ・サイレンサー：アルミ
適合機種	HONDA '22- Monkey125	オイル交換	本製品脱着不要
車両型式	ホンダ・8BJ-JB03	フィルター交換	本製品脱着不要
排気音量	近接：87dB/加速：76dB	オプション	SIDE COVER：品番08355-201V3-00 SIDE BOX：品番08340-201V3-00
商品重量	マフラー：1.4kg (付属品込み：1.9kg) / (STD:4.5kg)		
JMCA	JMCA1022007123		

※規制値については JMCA ホームページをご確認ください。 URL：http://jmca.gr.jp/



【取り付け工具】

ソケットレンチ	10・12・14・19mm	各1本
ヘキサゴンレンチ	5mm	1本
トルクレンチ・軍手・ウエス・脱脂洗剤・モリワキメンテナンスマット		

スパナ・メガネレンチ	10mm・12mm	1本
------------	-----------	----

取り付け手順

【純正部品の取り外し】

- 車両の専用サービスマニュアルの手順に沿って STD マフラーCOMP を取り外してください。

※EXH ガスケットの交換を推奨します。HONDA 純正品番[18291-GE2-920]

※部品構成図中「STD」の印がある部品は再使用しますので紛失にご注意ください。

【製品の取り付け準備】

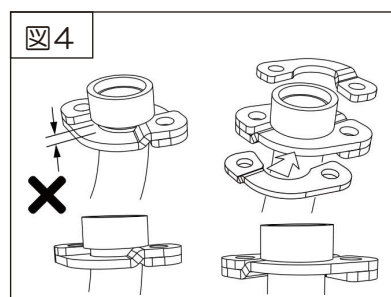
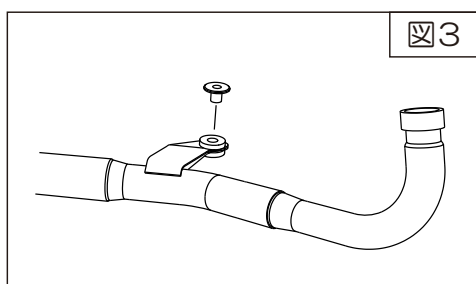
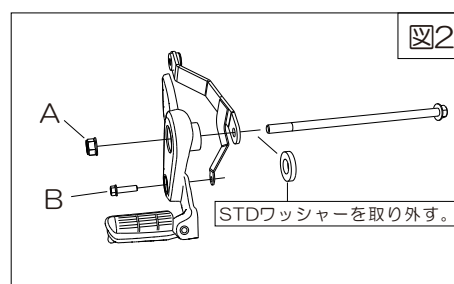
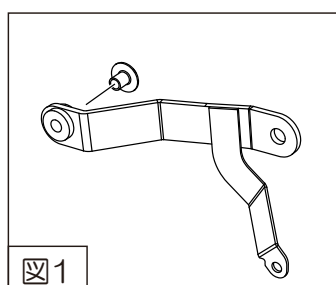
- [②サブステー] に [④グロメットラバー (サブステー用)] と [⑥グロメットカラー] を挿入してください。(図 1 参照)

- R 側ステップホルダーを取り外し [②サブステー] を取り付けてください。(図 2 参照)
(※スイングアームとステップホルダーの間にある STD ワッシャーを取り外してください。)

※A 締め付けトルク(54[N・m])

※B 締め付けトルク(31[N・m])

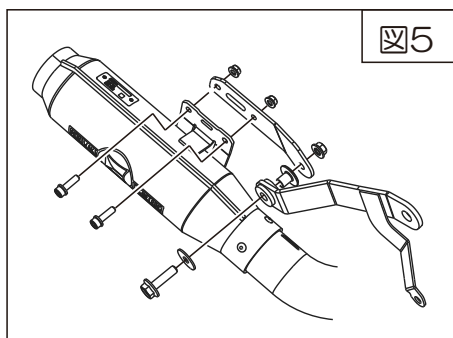
- マフラーのテールパイプステーに [⑤グロメットラバー (テールパイプステー用)] と [⑥グロメットカラー] を挿入してください。(図 3 参照)



【製品の取り付け】

- [①マフラーCOMP] を [③EX フランジ]、[STD ナット] を使用し車体 EXH ポートへ仮組みしてください。
(図 4 参照)
- [⑧フランジボルト M8X28]、[⑦ワッシャー] を使用しテールパイプステーを車体へ仮止めしてください。

- ・ [⑪フランジキャップボルト M6X12] と [⑫フランジナット M6] を使用しサイレンサーステーへ [⑩サイレンサーサブステー] を仮組みしてください。（図 5 参照）
- ・ [⑧フランジボルト M8X28]、[⑦ワッシャー]、[⑨フランジナット M8] を使用しサブステーに仮組みしてください。（図 5 参照）



【取り付け仕上げ】

- ・ ボルト、ナット類の本締めをします。

※以下の順序で本締めしていきます。

- | | |
|--------------|-------------------------|
| ・ EX フランジナット | <u>締め付けトルク(18[N・m])</u> |
| ・ テールパイプステー | <u>締め付けトルク(20[N・m])</u> |
| ・ サイレンサーステー | <u>締め付けトルク(20[N・m])</u> |

【取り付け確認】

- ・ 各ボルト、ナット類の締め忘れは無いか再確認し、エンジン始動前にマフラーの汚れを除去してください。
- ・ エンジン始動前に別紙の「新規マフラー取り付け後の始動時の注意・表面処理の種類別」に従い、マフラー表面の汚れを除去してください。
- ・ エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。
※エンジン排気ポート部分からの排気漏れがある場合は、今一度各部の締付けを緩め、エンジンポートに的確になじむように締付けなおします。
- ・ エンジン始動後 15 分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスが出ることや、サイレンサー下部の水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。



株式会社モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152
WEBSITE <https://www.moriwaki.co.jp>

